

肝付町が子育て世代部門1位に！ 「住みたい田舎ベストランキング」【株宝島社】

毎年1月に発表される「住みたい田舎ベストランキング」【株宝島社】において、肝付町が子育て部門（南九州・沖縄エリア）で堂々の1位を獲得しました。また、総合部門においても7位にランクインするなど、肝付町の取り組みが評価された形となりました。

今回、全国12エリアに分かれ、「総合」、「子育て世代」、「シニア世代」、「若者・単身者」の4つの部門でランキングを発表し、肝付町は4つの部門全てにノミネートされただけでなく、町として唯一TOP10にランクインしました。

町では令和4年度に入り、既に200件を超える移住相談が寄せられています。全国自治体の通信簿とも言える今回のランキングをきっかけに、移住希望者の注目がさらに高まることが期待されます。



移住を促進する本町では、令和4年4月、企画調整課内に「移住サポートセンター」を開設し、移住に関するワンストップ窓口として専属の移住相談員を配置しております。

今回、11月13日、27日の2回に渡り、東京の「ふるさと回帰支援センター」で肝付町単独の「移住促進セミナー」を開催しました。会場とオンラインの同時開催とし、のべ48名の参加者があり、「空き家バンクの活用」セミナー等の他、肝付町の紹介を行いました。

参加者からは、肝付町での暮らしや空き家について聞かれたり、セミナーをきっかけに既に数組が来町し移住を決意された方もおられます。

いったんもめんと結いの家 年越しそばをおすそわけ

12月22日、波野地区のいったんもめんと結いの会の皆さんが毎週水曜日に行っている「おすそわけ」活動でそば打ちを行い、地域の方々に、少し早い年越しそばを配達しました。

力と人手のいるそば打ちには、地域の人たちも協力していました。

配達の際には「毎年楽しみにしています。今年もこのそばを食べて安心して年が越せます。」との声もありました。

この日は179食のお弁当を配達し、年内最後の「おすそわけ」活動を終えました。



お正月伝統行事 テコテンドン

1月2日、岸良地区でテコテンドンが実施されました。テコテンドンは、山頂にある北岳神社に神霊を迎えに行き、麓の平田神社に迎え入れ、五穀豊穡、無病息災を祈願する岸良地区の伝統行事です。

今年は、平田神社関係者や地元関係者、写真家の方など総勢22名が参加し、内18名が山頂まで登りました。

今回初参加の方々もいる中、無事奉納を終えた一行は、清々しい顔で一年の始まりを迎えていました。